

平成28年度

市民のための

せきがく 夕学講座

報告レポート

約4ヶ月間にわたり開催しました「平成28年度市民のための夕学講座」。致道ライブラリー主催の市民講座としては今年度で16回目となります。慶應丸の内シティキャンパスが開催する定例講演会「夕学五十講」をライブ中継により視聴する「夕学サテライト」と、慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究内容や最新事情などを主なテーマとする「バイオ講座」により、幅広い分野の内容で実施いたしました。今年度も多くの方に受講いただきありがとうございました。

—夕学サテライト—

夕学サテライトは、東京・丸の内で行われている「夕学五十講」を、インターネット配信を利用し鶴岡に在りリアルタイムに視聴することができるライブ中継型のサテライト講座です。



第一線でご活躍されている講師陣による講演はもちろんのこと、質疑応答での講師と受講生とのやり取りからも多くの学びが得られた7講演でした。サテライト会場では、ただ視聴するだけではなく、FAXにより質疑に参加することもできますし、丸の内会場同様にペア・グループワークも行ったりしながら受講しました。受講生の皆様からはご好評の声をいただいております、講演日数を増やしてほしいとの意見も寄せられました。

<開講実績>

- | | |
|--|--|
| 11月1日「進化を楽しむ」 廣瀬 俊朗氏 | 11月11日「マネジャーになる・育てる :仕事の作り方、与え方」 松尾 睦氏 |
| 12月2日「異次元緩和と財政ファイナンス」 池尾 和人氏 | 12月8日「好きなことをビジネスに変える ~音楽と鉄道が面白い~」 向谷 実氏 |
| 1月12日「日産:変革を支えるレバリエントオーガニゼーション」 志賀 俊之氏 | 1月17日「新たな顧客マネジメント ~循環型マーケティングの提案~」 清水 聰氏 |
| 1月24日「人生は噛みしめるように生きる」 田口 佳史氏 | |

—バイオ講座—

バイオ講座では、慶應大先端研の取り組みやバイオ分野における最先端の研究事情などをテーマにした講演に加え、研究活動を行う鶴岡出身の慶大生・高校生(特別研究生)によるプレゼンが行われました。想像を超えるバイオ研究のスピード感を感じるとともに、様々な最先端研究が”鶴岡発”で取り組まれていることに近未来が楽しみになるような講演内容でした。

慶大生・高校生からは、農作物や医療など身近な疑問への探求心を原動力に最先端の技術や解析装置を活用しながら取り組む研究の報告があり、未来の科学者への期待が高まった受講生の皆さんも多かったようです。2月7日の回では、講演終了後に慶大生の案内による鶴岡メタボロームキャンパスの施設見学も行われました。

<開講実績>

- 12月20日「パーソナルゲノムが切り拓く近未来の健康科学」 荒川和晴氏
- 2月 7日「高校生研究助手・特別研究生たちのその後 ~鶴岡出身の慶大生による研究発表」 富田 勝氏、先端研で研究活動を行う大学生・高校生
- 2月16日「アストロバイオロジーで挑む、宇宙における生命の謎」 藤島 皓介氏

